

## ○ お仕事フェアの活かし方 ○

### 活用方法 I



【福祉のお仕事フェアは、たくさんの出会いと発見ができる場です。】

福祉のお仕事フェアは、通常の選考スタイルではありません。  
紙面やインターネット上の情報ではなく、直接施設長や、先輩職員の話を知ることができる絶好の機会です。

必ず訪問したいところ、できれば訪問したいところ、時間があれば・・・というふうに優先順位をつけ、限られた時間の中で、より多くのテーブルを訪問することが大切です。

### 活用方法 II

【視野を広く持つことで、わかることもあります。】

どこのテーブルを回るのかを決めると効率よく会場を回ることができますが、「少し遠い」「希望勤務地ではない」と思われる法人や施設事業所の話も聞いてみてはいかがでしょうか。

視野を広く持つことで、意外な出会いがあったり、新しい興味が湧いてきたりする可能性があります。

### 活用方法 III



【面談の活かし方】

面談時「何を聞いたらよいのかわからない」とか「事業所の方の話を聞いたけれどよくわからなかった」ということがあるかも知れません。

せっかくの機会です。やはり何らかの収穫を持って帰りたいですね！

これから新しいスタートに立つあなたの「知りたいこと」「大切にしたいこと」はどんなことでしょうか。

お給料や勤務時間、休日は？  
働く環境も大切ですね。

新しい一歩をスムーズに踏み出すために、思い浮かべる働き方と実際とのギャップをできるだけ小さくし、ご自身が働く姿をイメージできることも、大切なポイントとなります。

そして、もう一つ大切なのは、仕事の中身を確認すること。  
1日の流れや動きを確認、仕事内容をイメージすること。

「気になること」「聞いてみたいこと」を明確にし、積極的に質問しましょう。  
きっと親身に答えていただけると思います。

## 活用方法Ⅳ



### 【見学や面接について】

テーブルを訪問し、「実際の事業所の様子について知りたい」「もっと詳しく聞きたい」でも、「なんてお願いするとよいのかわからない」「自分で連絡するのは不安」・・・そのような場合は、福祉人材センターまたは、保育士・保育所支援センターまでご連絡ください。あなたに代わって、見学や面接の日程調整等を行います。  
また、求人票の見方やわからないことなども、お気軽に問合せいただき、ご活用ください。

## 今後について



本日の就職フェアは、法人・事業所等と求職者の面談の機会であり、採用面接・採用選考の場ではありません。

そのため、面談テーブルにおける個別面談の中で採用選考の段取りを確認し、後日それぞれの法人・事業所等で採用選考に臨んでいただくこととなります。

なお、テーブルを訪問できなかった参加法人への応募を希望される場合は、応募時にフェアに参加されたことを法人・事業所へお伝えくださるか、もしくはセンターまでご連絡ください。

## 印象アップのポイント



面談時の印象アップのポイントを紹介します。  
ぜひ参考にしてみてくださいね！

- 携帯電話（スマホ）の電源は切っておきましょう。  
携帯電話のマナーも大切です。携帯電話の電源が入っていると、用がなくても  
ついつい触ってしまいます。
- 挨拶や自己紹介は、自分から積極的にしましょう。  
自分からの挨拶は、明るく、はきはきとした好印象となります。  
もちろん、終わった後の挨拶も忘れずに……
- 相手の話をよく聞きましょう。  
相手の説明や質問をきちんと受け止めたうえで、相手の意図に沿った答えを返す  
ことが大切です。相手の目を見て、落ち着いて、はっきり話しましょう。  
また、敬語をうまく使いこなせれば、言葉遣いで良い印象を与えることができます。  
正しい言葉遣いができるとういことです。
- 積極的に質問しましょう。  
実際の様子を聞くことができる絶好のチャンスです！！  
「変な質問かな…」「こんな質問して笑われないかな…」などの心配は無用です。  
思い切って、ハキハキと明瞭な話し方で聞く様子は好印象となるでしょう。

具体的な質問内容を紹介します。参考にしてみてくださいね！

### 【面談時の質問例】

- 困った時、わからないことがあった時、いつでも相談出来ますか？
- スキルを高めるために、どのような「研修」がありますか？  
何時、どのように行われるのか教えてください。
- 法人内での異動はありますか？時期や期間などについて教えてください。